

北海道浮魚ニュース

令和 8(2026)年度 10 号

2026 年 8 月 5 日

道総研 釧路水産試験場

【URL】 https://www.hro.or.jp/fisheries/research/kushiro/topics/ukiuo_news.html

◎太平洋のサバ類・イワシ類に関する漁況予報

2026 年度第 1 回太平洋いわし類・マアジ・さば類長期漁海況予報会議が開催され、漁況予報が 8 月 3 日に水産研究・教育機構から発表されました。ここでは北海道周辺海域に関する予報文をお知らせします。詳細は下記 URL を参照ください。

水産研究・教育機構 (<https://www.fra.go.jp/home/kenkyushokai/press/>)

「我が国周辺の水産資源の現状を知るために」 (<https://abchan.fra.go.jp/gk/>)

●サバ類（マサバ・ゴマサバ）

予測期間：2026 年 8 月～12 月

対象海域：犬吠埼沖～三陸海域、道東海域

対象漁業：まき網、定置網、底曳網

(1) 来遊量：マサバはまき網では前年並～下回り、定置網、底曳網では前年を下回る。

ゴマサバは混獲される程度。サバ類全体としては低水準。

(2) 漁期漁場：定置網では期を通じて、底曳網では 9 月以降に漁獲される。まき網漁場は、8 月～10 月は道東～三陸南部海域、11 月、12 月は三陸北部海域～犬吠埼沖に主に形成される。

(3) 魚体：マサバは 20 cm～33 cm（1 歳魚、2 歳魚）主体に、27 cm～35 cm（3 歳魚～5 歳魚）も漁獲される。

●マイワシ

予測期間：2026 年 8 月～12 月

対象海域：房総～三陸海域、道東海域

対象漁業：まき網、定置網

(1) 来遊量：前年を大きく下回る

(2) 漁期漁場：まき網は 8 月当初は三陸北部海域が主漁場となる。その後、10 月まで房総～道東海域は小規模な漁場形成となる。11 月、12 月は三陸～常磐海域において漁場が形成される。定置網は、各地で期を通じて散発的に漁獲され、12 月以降に本格化する。

(3) 魚体：14 cm 以下の 0 歳魚、13 cm～16 cm の 1 歳魚、15 cm～18 cm の 2 歳魚、16 cm～20 cm の 3 歳魚、17 cm 以上の 4 歳以上が漁獲される。

●カタクチイワシ

予測期間：2026 年 8 月～12 月

対象海域：房総～三陸海域、道東海域

対象漁業：まき網、定置網

(1) 来遊量：房総海域～三陸南部海域および道東海域では前年を上回る。三陸北部海域では前年並。

(2) 漁期漁場：房総海域（犬吠埼沖～外房海域）ではまき網（主に 2 そうまき）、仙台湾～三陸南部海域では定置網により期を通じて漁獲される。三陸北部海域（八戸沖）では 2 そうまきにより 9 月以降に漁獲される。房総～常磐海域および道東海域では 1 そうまきの漁獲対象となる可能性がある。

(3) 魚体：5 cm～11 cm 前後の 0 歳魚、9 cm～13 cm の 1 歳魚が主に漁獲され、11 cm～14 cm の 2 歳魚が混ざる。

お問い合わせ先：釧路水産試験場 調査研究部、TEL：0154-23-6222
FAX：0154-23-6225